

インデックスグループ社内報

超 広 報

Super Public Information

2022
04
第49号

C O N T E N T S

- 社長コラム
- INDEX INTERVIEW
- ホリデysクープ
- 教えてあなたのトレンド
- 技術の窓
- INDEX NEWS



Love the
life you live.
Live the
life you love.

あなたらしく、私らしく。

word : Bob Marley

社長コラム



2022 年度新入社員に向けて

新入社員の渡辺君、晴れてインデックスグループに入社出来ましたことをお祝い申し上げます。
一昨年からのコロナ禍で採用に影響が出ており昨年は久し振りに採用が叶いませんでしたが、
今年は1名採用という結果になりました。私も新たに仲間に加わってくれた新入社員に感謝致します。

インデックスグループでの選考基準は、「素直、熱意、元気」の三つがキーワードになっています。
「素直」とは、先輩上司から言われたことを先ずは素直に受け入れ行動してみる姿勢を指します。
「熱意」とは、苦戦しても必ず目的目標を達成するのだと強いバイタリティや熱い思いを発揮することを指します。
「元気」とは、生き活きと活気に溢れ笑顔でハキハキと仲間に元気を与えることを指します。
三つのスキルを持っている新入社員の採用が決定したのです。
「素直、熱意、元気」を、必ずや出し切れる素養があると判断されました。

2022年3月31日までの自分から4月1日からの社会人一年生へと確実に変身した、変身しようとしている若者。色んな事があったと思いますが、過去に決して拘ることなく新しい「人生」という自分だけの舞台に立ち自分で人生という舞台を作って行きましょう。人生は、あっという間に終わってしまいます。今は、わくわくドキドキしているのでこの先も永遠に続くかのように思っているかもしれませんが、あっという間の社会人一年生、あっという間の20代、あっという間の40代、あっという間の定年…終わって振り返ると、あっという間に過ぎ去ったことを知ることでしょう。

「新型」コロナウィルスと言われ早3年目、新型ではなくインフルエンザと同様に人間の生活に定着しようとしています。我が社も業務を、仕事を、作業をコロナだからと言って止めることはしません。やり方を考え知恵を絞りやれる方法を見つけ日々励んで行きます。
企業も人間もどんな不況や難題が来ようと生きて行かなければなりません。
だからこそ日々、一生懸命に生き、出来ることを精一杯行うしかないのです。一人では辛いこともみんなで力合わせれば何とかなるものです。だからチーム・仲間はとても大切なのです。
そんなチーム「インデックスグループ」を一緒に創って行きましょう。

2022年度 新入社員の渡辺君に一言プレゼントです。

「明日死ぬと思って生きなさい、永遠に生きるとして学びなさい」ガンジーの言葉です。

著名な方達の中では超有名な言葉です。

人の命は、明日尽きるかもしれないので今日一日を精一杯生きなさい、いつまでも生き続けるとしてゴールのない人格の完成を目指し学びなさいという意味です。この言葉を贈って新入社員へのお祝いと致します。

代表 荻谷邦彦

株式会社
インデックス
代表取締役
印

INDEX INTERVIEW

VOL.6



インデックスの仲間たちのことをもっと知ってもらいたい！
今回はこの方にお話を聞きました。

4月入社の新入社員 **渡辺 凌太郎** さん

Q1 学校ではなにを学びましたか？

主にhtmlやJavaScriptを使用し、web開発の勉強をしていました。
学校ではJavaを習っていましたが、C#などの他の言語も基礎程度の事は自分で学習していました。その他データベースの学習や、AndroidStudioを使用し、スマホアプリケーションの開発等の勉強もしていました。

Q2 新社会人1年目はどんな年にしたい？

失敗を恐れず積極的に挑戦したいです。
今年は新入社員が自分のみで同期がいませんが、逆に先輩社員方と関係を築きやすく、様々な教えてもらうチャンスを得いたと思うので、この機会をより活かしていきます。
社会人として仕事のスキルアップをしていくことはもちろん、親元を離れ、新しい生活が始まったので、責任を負うものとして、人間的にも成長できる年にします。

Q3 入社の決め手を教えてください

システムエンジニアである父親の影響でこの職種に興味がありました。
お客様の要望に応えるシステムを作るには意思疎通が重要だと考えており、お客様・営業・開発の距離の近さを重視していました。インデックスはその自分の考えにマッチしている会社でした。
社長の人柄に惹かれたのも理由のひとつです。

渡辺さんのプライベート

① 趣味

趣味は主にゲームとサッカーと料理をすることです。
ゲームはFPSが好きで、サッカーは幼少期から続けています。現在でも高校の友人と月1程度、コートを借りてサッカーをしています。

② これからやりたいこと

筋トレをして筋肉をつけていきたいです。
また、規則正しく食事を取れるようにしていきたいです。

③ オススメしたいこと

筋トレです。
筋トレは筋肉がつくだけではなく自己肯定感がアップするという点もあるので自分の自信や肯定感が上がる事で仕事や私生活がもっと楽しい物になると思います。

夢だったディズニーシーのオフィシャルホテルミラコスタに宿泊。またお金を貯めて遊びに行きたいです！



夜景がとってもきれいでした！

ホリディスコープ

みんな休日なにしてる？

今回は池谷さんの休日をスクープしました。

RHSチームの池谷です。

私が休日に過ごしていることについてお話をしたいとおもいます。

みなさんは、

- ・コロナ渦でやれていた事がなくなった
- ・制限されて、自分のペースでできなくなった
- ・大人数で遊んで、ワイワイしたい！

などなど、前にできたものができなくなった。ということはありませんか？

僕もそのパターンです。緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が解除されてはまた制限されて…とコロナの手の上で転がされてる気分です(´:ω:´)

そんなコロナ渦であっても出来るものはないかと探した結果、たどり着いたのは「釣り」でした。

釣りは、仲のいい友人と行ってみたい、予定が合わなくても1人でいけるといった所が大きなメリットかなと思います。

最近は暖くなり、寒さに耐えながら魚を待つということがなくなると思います。

自分で苦労して釣った魚を捌いて食べるというのはとてもおいしく感じ、これだけのために粘った甲斐があった！という体感も味わえるかもしれません。

竿釣りには良さはほかにもあります。

1つ目は、事前準備に手が他の趣味と比べかからない。

竿もないし知識がないといった不安も大丈夫です。最近の場所では釣り具をレンタルで貸してもらえる所や、エサもついてくる手ぶらでも大丈夫！といった所も増えています！

2つ目は、釣り知識を得る手段が多い。

釣りの知識はネットサーフィンや動画などで得るイメージがあると思います。ですが、1人もしくは複数人で釣りに行くと、知らない釣り人が何人かいたりします。

挨拶と同じ感覚で釣りについて教えていただいたり、釣り方やエサ等の知識もたくさん教えていただける優しい方がとても多いです。なので釣り知識を得る手段が多いというのは、たくさんの人に教えていただけると言うことです。

魚釣りをしなくても釣りをする場所は基本的に自然を眺めるといった場所が多いので、自然が好きな方もついでに！という感覚で釣りをしてみたいかがでしょうか。

※ちなみに私は三重県の釣りスポットを中心に回ってます。

カサゴを釣ったときの
写真です！



#教えてあなたのトレンド📷

ITRの杉浦です。

今回私からは「天国大魔境」という漫画を紹介します。

2018年3月号から『月刊アフタヌーン』に連載中で（22年4月）現在コミックス7巻まで発売中です。外界から隔離された施設（内側）と文明崩壊後の日本（外側）の物語が交互に展開され、少年少女たちにまつわる謎を描くSF漫画です。（ほぼWiki）

そこまで有名な漫画ではないですが、

「このマンガがすごい2019年オコト編第1位」に選ばれていたり、この作者の前作「それでも町は廻っている」はアニメ化されていたりするので漫画好きの方はご存知かもしれません。

余談ですが、この「それでも町は廻っている」もとても好きな漫画で、日常系に見えて伏線展開があったり、人情系やミステリー系があったり、最終巻でバラされる真実が10年以上前に発売された1巻で既に展開されていたりとても芸が細かくて面白いです。



↑私の保有する数少ない漫画です

さて、前置きが長くなりましたが「天国大魔境」について紹介します。

できれば「時系列はこうなっていて・・・」とか「〇〇と△△は恐らく同一人物で・・・」とか説明すれば本作の細かさが伝わると思うのですが、ネタバレはできないので、楽しみ方を紹介します！

1. 何も考えず読む
2. いくつか仮説を立てる
3. もう一度最初から読む



↑コミックスの表紙にも何か仕込まれていそう・・・

何度も読み返す必要があるのでは面倒ですが、興味がある方は是非やってみてください。正直1時点ではあまり面白さが伝わらないと思います。2で全く仮説を思いつかない場合は考察サイトを覗いても良いと思います。

（超人気作品ではないので考察サイトの数も少なく内容も薄いので丁度いい）

考察が上手くはまっていれば3の読み返しをしてる時はトリハダが止まらないと思います。

という事で漫画の紹介なのにほとんど内容に触れずに終わってしまいましたが、興味のある方は是非読んでみてください。そして何度も読み返して貰えると嬉しいです。



『技術の窓 第18講座』を担当することとなりました、青木@DAMチームです。

昨年4月の『技術の窓 第14講座』にて、Microsoft製RPAツール『Power Automate Desktop（以下、PAD）』を紹介しました。

前回は無償提供が開始されたばかりだったこともあり、概要の紹介程度しかできませんでした。その後この1年の間にPADを使用した本社の案件受注が2件ありました。

今回は、私がそれらの開発を通して得た知識や感想について紹介しようと思います。

本題に入る前に、世の中のRPA情勢やインデックスにおけるRPA案件の状況について少し触れたいと思います。まず、RPA自体についてですが、ここ数年で様々なメーカーが市場に参入し、多種多様なものが生まれています。その結果、ユーザ感でも年々その知名度を増しており、お客様先でも「RPAとは」という説明をする機会は減っている印象です。またインデックスにおいては、東海地方に限らず東京や京都、果ては佐賀など、他県からRPAに関する問い合わせを多く頂いている状況です。

さて、ここからはPADについて紹介していきます。前回も紹介しましたが、開発画面は一般的なRPAツールと同様に、あらかじめ用意されている自動化用のパーツを組み合わせてフローを作成するUIとなっています。重要なのは、このパーツにどれだけ有用なものが揃っているかです（正直、ここでRPAの良し悪しが決まると言っても過言ではないと思っています）。

RPAツールによってあらかじめ用意されているパーツは様々で、エンジニア向けのものであればパーツの種類が多い分とつきにくい、逆に非エンジニア向け（現場向け）のものは分かりやすさを重視しているがゆえに最低限のパーツしかない、といった具合にツール毎の特徴が表れる部分でもあります。

PADの場合は、（あくまでも私の主観ですが）エンジニア向けに分類されるという認識です。我々エンジニアがアルゴリズムを考えるうえで必要なものはひと通り揃っており、さらに一歩踏み込んで「こういうことがしたい」という機能まで標準で揃っているため（図1）、多少複雑なフローを作成するケースでもシンプルな作りにすることができます（標準機能が乏しいRPAでは、複雑な処理は別のプログラムで作成しておき、RPAからそれ呼び出すといった工夫が必要になります）。



図1 自動化パーツの例（ブラウザ自動化、Excel）

Microsoftアカウントさえあれば、すぐに個人利用できる点も大きな特徴なので、興味のある方は試してみたいはかがでしょうか。

インデックス概要サイトが リニューアルされました！

インデックス会社概要サイトのデザインが
リニューアルされました！
トップ画像はみなさん見覚えがある景色ではない
でしょうか？そう、金山駅（アスナル側）です！

デザイン性とユーザビリティを兼ね備えた
サイトに進化しました。
もちろんSEO対策も行っています。

社内報は第44号からはweb公開されて
いますので、いつでも読み返すことが
できます！



経営管理からのコメント

インデックス G に新たな仲間が増えました！ 22 生の方にとっては初めての後輩になります。
社員研修会や社員会がオンライン開催となったことや社員旅行の中止、歓迎会が開けない、
など…なかなか気軽に社員間で交流することが難しくなっています。
そんな状況だからこそ、3 密を避けた”密なコミュニケーション”を心がけましょう。

次号、超広報 第 50 号の発刊は、
6 月の社員研修会での発行となります。

超広報表紙写真募集！！

超広報の表紙を飾る写真を募集しています。
人に見せたいあなたのとおきの瞬間、
思わず笑顔になるような写真をお待ちしております。
写真は片岡宛てにお送りください。
(メールアドレス・チャットワーク・LINE どれでも
大丈夫です)
ご質問は片岡までお願い致します。

